

科学基礎実験（化学分野）を行いました

日時 平成 28 年 11 月 26 日（土）
 参加者 サイエンス・サーベイ・コース(SSC)1年生
 内容

SSC1年生が、飾西オープンスクールの時間に、理科の実験技術をマスターする「科学基礎実験」で化学分野の実験を行いました。実験テーマは「時計反応」でした。化学分野の酸化還元反応を身の回りの物質を使って、実験をしました。



実験手順の説明

うがい薬、ビタミンC飲料、デンプン液、オキシドールを使って酸化還元反応を見ます。



実験器具の準備

班員で協力して必要な器具の準備をします。



実験操作①

試験管5本に1 mLきざみでオキシドールを入れ、他5本の試験管にビタミンC飲料を入れます。



実験操作②

ビタミンC飲料入りの試験管にうがい薬を入れるとうがい薬の色が消える様子と理由を探ります。



実験操作③

ビタミンC飲料入りの試験管にデンプン液を入れ、オキシドールを5本同時に入れます。



実験操作④

時間差で色が無色から濃い紫色に変化する様子を観察し、酸化還元反応について考えています。



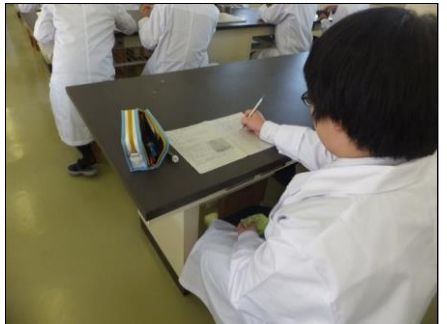
実験操作⑤

混合した溶液にビタミン飲料を追加したり、分量を変えて再実験をして、理由を考えています。



実験片づけ

分担しながらスムーズに片づけています。最後まで集中して実験に取り組むことができました。



考察・まとめ

本時の結果の考察とまとめをして実験の全体を理解することができました。